

道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校
校長室だより

第68回人権週間 12月4日～10日

月日の経つのは早いもので、師走（しわす・12月）に入りました。街では、クリスマスツリーやイルミネーションがあちこちで見られるようになり、寒い中にひとときの暖かさがかもしだしています。全ての学年とも、本日期末考査・卒業考査が終わり、12日（月）に終業式を迎えます。6年生は、明日から早速大学入試対策講座が始まります。体調管理に十分留意し、ラストスパートをかけてください。

さて、12月4日（日）から10日（土）は「人権週間」です。今年で第68回になります。1948年（昭和23年）12月10日に、国際連合の第3回総会で**世界人権宣言**が採択されました。世界人権宣言は、「人間は、人種、性別、言語、又は宗教などによって差別されてはならない。全ての人間の人権と基本的自由は尊ばれ、守らなければならない」という趣旨が、前文と36か条の条文を中心に述べられています。

その後、1948年（昭和23年）12月4日の第5回総会において、世界人権宣言が採択された**12月10日を「世界人権デー」と定め**、毎年加盟国などに人権思想の啓発のための行事を実施するように呼びかけています。わが国では、12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、各地で講演会の開催や、人権に関する相談所の開設、街頭での呼びかけなどを行い、全国的に人権意識を高める取り組みを行っています。この間、駅のポスターを見たり、地下鉄の車内放送を聞いたりしたという人もいるでしょう。

本年度の「第68回人権週間」では、**重点目標**を次のように定め啓発活動を展開しています。

『みんなで築こう人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～』

「人権」というのは、何か難しいイメージがありますが、決してそうではありません。「人間らしく生きていく権利」です。皆さんもこの機会に、2学期の学校生活を振り返り、今一度身近な所からお互いの人権を尊重し合うように考えて欲しいと思います。

人のことを思いやるためにまず、「自分自身を大切にする心」を持ち、「命の大切さ」を心に刻むことです。そして、普段の学校生活で、相手の立場や思いを考えずに、つい何気なくとか、面白半分で喋った言葉やしぐさ、行動が相手を傷つけていないか考えてみてください。また、ケータイやスマホを使い、「LINE」等を介して、写真などの個人情報勝手に掲載したり、相手に暴言を吐く、仲間はずれにする等していませんか。友だち同士で**遊び半分の軽い気持ちで行ったことが大きな問題に発展**します。責任ある行動を常に心掛けてください。「自分がされていやな事は人にしない」ことを常に心掛けて欲しいと思います。

将来、すべての人の人権が尊重されるまちをみんなで築いていきましょう。